



技術本部設計部構造設計課

## 沖田 拓末さん

工学部材料創造工学科卒  
入社3年目

### 水の総合企業として活躍

「地元の香川県で頻発する水不足の解消に貢献したい」と話す沖田さん

ンカーボルトに問題がないか、構造物が安全に機能するか評価しています」と話す。

### 様々な工事を見る機会が

「入社時は現場での施工管理業務を希望していましたが、配属は設計業務でした。入社時の配属希望とは異なるものの、現地調査などで希望していた施工管理業務を見る機会が多く、勉強にもなり、大変満足しています」。

「水とともに生きる」を企業理念とするフソウ。「鋼管など資機材の製造・販売から施設的设计・施工、メンテナンス・運転管理、研究開発まで上下水道に関するあらゆることを一貫して行うことができ、総合力が強みです」と説明する。

所属する構造設計課については「主に施設の構造計算を行っています。構造物は第一に安全でなければなりません。パソコンのソフトを用いて構造物を固定する鋼材やア

初めて担当した仕事は、ポンプ据付用のホイストクレーンを設置する架台の設計だった。「現地に工事を見に行ったことが印象に残っています。自分が設計したものが、実際に設計通りに組

## 仕事の成果が残ることが魅力 社会に役立っている実感が



設計業務を行う

た。「建設業の魅力は、仕事の成果が形に残ることです。自分が設計したものが今後、何十年も使われていくことを考えると非常にやりがいを感じます」と目を輝かす。また、「経験が少ないので分からないことが沢山ありますが、そのような時は先輩社員に相談しています。社内には気さくに相談できる環境があり、安心して働いています」。

### 学ぶ姿勢を常に忘れずに

様々な仕事を経験して、責任感が培われてきたと話す沖田さん。「目標は得意分野を広げて、この仕事は沖田に任すと、言っていただけでいいです。そのためにも現地調査や外部の講習会に参加して、学ぶ姿勢を常に忘れずに多くの知見を取り入れ、色々な業務に対応できるようになりたいです。今後は教える立場になっていくため、後輩社員からの質問にしっかりと答えられるようになりたいと思います。将来的に技術士の資格を取りたいです」と意気込む。